

牧小だより



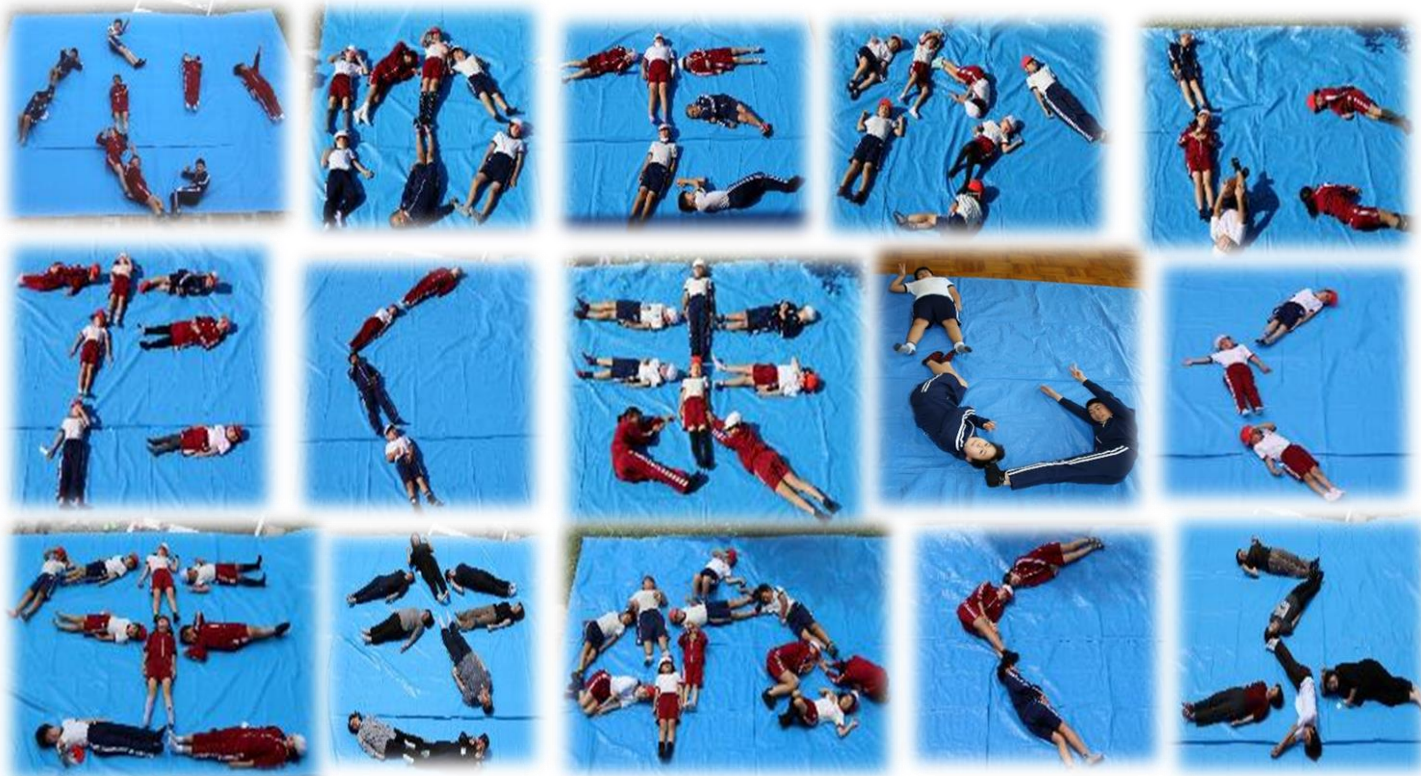
心ゆたかに たくましく 生きぬく子

■全校児童でつくった傑作アート “人文字・学校の教育目標”

例年よりもずいぶん早く梅雨入りした5月中旬。運動場では、6年生がリーダーシップをとり、縦割り班の仲間が力を合わせ学校の教育目標を一文字ずつ、人文字で描く活動をしました。当日を迎えるまでには、6年生がどんなふうに並ぶとよいかを考えたり、自分たちで試してみたりするなど、入念な準備をしてくれました。おかげで、子供たちによる作品ができました。

目指したことは、子供たちが考え、協働することです。

12人の縦割り班を分けてそれぞれ2文字を担当しますが、担当する文字の形によっては半数の6人ではうまくいかない場合もあります。6年生には完成形をイメージしながらそのための見通しをもつことが必要になります。同時に、下学年に適切に指示をすることも必要です。一方、その他の学年は文字の一部分を担うために6年生の指示をしっかりと聞くことが必要になります。出来上がった完成形を見れば達成感を体感することになりますし、自分が全体の中の一部を担ったという満足感を体感することと思います。はじめの「心」は6年生が受けもち、まさに学校の顔になってくれました。あまり上手ではない「き」と「子」は職員が臨みました。牧小学校全員による傑作アートです。



全校児童による 学校の教育目標 R3.5.20.

■子供たちの様子を HP でご覧ください。

今月号から、最上段にQRコードを付けました。これをスマホ等で読み込んでいただきますと、牧小学校のホームページにつながります。「行事写真」を見ていただくと、直近の子供たちの様子を見ていただけます。活動の実施後、できる限り早く掲載する予定です。ぜひ子供たちの様子を見てください。

校長 古市 諭香